



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社バルクホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 2467 URL http://www.vlcholdings.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大竹 雅治
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)五十嵐 雅人 (TEL)03(5649)2500
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	766	12.5	△1	—	2	—	7	—
24年3月期第3四半期	681	△11.9	△44	—	△37	—	△45	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △43百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	164 32	—
24年3月期第3四半期	△1,045 35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	440	242	52.0
24年3月期	406	168	37.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 228百万円 24年3月期 153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	0 00	—		
25年3月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,047	7.6	16	—	13	—	9	—	210 28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	53,300株	24年3月期	43,300株
25年3月期3Q	—株	24年3月期	—株
25年3月期3Q	45,555株	24年3月期3Q	43,300株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)におけるわが国経済は、復興需要などから緩やかな回復の兆しがみられるものの、欧州債務問題など世界経済は依然として減速した状態が続いており、国内景気の先行きは不透明な状況にあります。しかしながら、平成24年12月の政権交代による景気対策の方針や構造改革の期待などから為替相場は円安に向かい、株式市況も上昇の動きを見せるなど、不透明ながらも景気回復の期待は高まっております。

当社グループの事業は、景気の影響を受けやすく、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況にあります。このような事業環境のなか、当社グループでは、引き続き、通期黒字化の達成を果たすべく、厳密なコスト管理と予算進捗管理の徹底に取り組むとともに、既存顧客の囲い込み及び掘り起こし、新規顧客獲得のためのウェブ戦略を含めた攻めの営業展開に努めてまいりました。

これらの取り組みにより、当第3四半期連結累計期間は、前年同期に比べ、増収増益を確保いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は766,526千円(前年同期比12.5%増)、営業損失は1,980千円(前年同期44,241千円の損失)、経常利益は2,648千円(前年同期37,372千円の損失)、四半期純利益は7,485千円(前年同期45,264千円の損失)となりました。

※平成24年11月30日付で株式会社アトラス・コンサルティング(連結子会社)の株式の一部を譲渡しております。これにより、株式会社アトラス・コンサルティングの数値については、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績及びセグメントの業績(マーケティングリサーチ事業)において、平成24年4月1日から平成24年11月30日までの損益計算書のみ連結しております。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績につきまして(セグメント間の内部取引消去前)は、次のとおりであります。

(コンサルティング事業)

情報セキュリティコンサルティングを主体としたコンサルティング事業は、引き続きスマートフォンなどの利用者増加によるeコマース市場の拡大を背景にプライバシーマークやISO27001の認証取得ニーズは増加しておりますが、低価格及び短期取得の傾向が進みました。

このような中、より効率的なコンサルティング体制の構築を図るとともに、商談案件の更なる獲得に向けたウェブ戦略の見直し及び提案型営業が受注に繋がり、計画を上回る売上高及び利益となりました。また、業種別・限定地区を対象としたセミナーを開催し、新規顧客の獲得にも注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は103,616千円(前年同期比23.4%増)、営業利益は19,439千円(前年同期比137.3%増)となりました。

(マーケティングリサーチ事業)

インターネットリサーチを主体としたマーケティングリサーチ事業は、景気に左右される要素が大きく、十分な商談案件数を確保するには足りませんでした。しかしながら、事業テーマである「リサーチ・サポート」を切り口とした商談が好調に推移し、調査企画・設計・分析・レポートまで携わるフルサポートサービスなどが競合との差別化と単価の向上に繋がり、計画を上回る売上高及び利益となりました。また、ネット広告などを利用したインバウンド型の営業施策も安定しつつあり、展示会などにも出展し、BtoB調査案件を中心とした新規顧客の獲得にも注力いたしました。

(株)バルクホールディングス(2467)平成25年3月期第3四半期決算短信

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は185,818千円（前年同期比24.8%増）、営業利益は31,733千円（前年同期比467.9%増）となりました。

（情報デジタルサービス事業）

データベース構築支援事業および図書館支援事業は、総じて安定した受注体制にありますが、図書館支援事業におきましては、引き続き顧客満足度の向上を図るとともに、新規図書館の開拓に努めました。また、データベース構築支援事業におきましても、図書館支援事業とのシナジー創出に取り組み新規顧客獲得に努めました。以上の取り組みにより、計画を上回る売上高及び利益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は365,458千円（前年同期比11.9%増）、営業利益は14,825千円（前年同期比102.5%増）となりました。

（IT事業）

IT事業は、業界特有の下期偏重型の売上であります。安定した既存顧客からの受注比率が大きいことに加え、既存顧客の深耕とエンドユーザー獲得などによる収益構造の転換が進み、計画を上回る売上高及び利益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は120,143千円（前年同期比2.5%減）、営業利益は238千円（前年同期比95.0%減）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて37,174千円増加し、389,908千円となりました。これは、現金及び預金が増加したことなどにより、70,844千円増加したことなどにより、

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,748千円減少し、50,311千円となりました。これは、ソフトウェアが3,001千円減少したことなどにより、

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて29,287千円減少し、132,048千円となりました。これは、買掛金が12,894千円減少したことなどにより、

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11,966千円減少し、65,394千円となりました。これは、長期借入金が増加したことなどにより、15,050千円減少したことなどにより、

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて74,680千円増加し、242,777千円となりました。これは、資本金が増加したことなどにより、33,850千円、資本剰余金が33,850千円増加したことなどにより、

(株)バルクホールディングス(2467)平成25年3月期第3四半期決算短信

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点においては平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当第3四半期の業績（セグメント間取引消去後）につきましては、下記のとおりであります。

	前第3四半期 (実績) (千円)	当第3四半期 (実績) (千円)	増減	
			比較増減 (千円)	増減率 (%)
コンサルティング事業	83,495	101,980	18,484	22.1
マーケティングリサーチ事業	148,497	184,684	36,186	24.4
情報デジタルサービス事業	326,587	365,458	38,870	11.9
IT事業	123,051	114,369	△8,681	△7.1
売上高	681,633	766,493	84,860	12.5
営業利益	△44,241	△1,980	42,261	—
経常利益	△37,372	2,648	40,020	—
四半期純利益	△45,264	7,485	52,749	—

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間
(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益へ与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	157,167	228,012
受取手形及び売掛金	158,172	130,581
有価証券	10,453	—
商品及び製品	188	182
仕掛品	7,649	11,596
原材料及び貯蔵品	945	1,037
その他	27,554	21,936
貸倒引当金	△9,397	△3,437
流動資産合計	352,734	389,908
固定資産		
有形固定資産	5,233	4,275
無形固定資産		
のれん	2,372	1,795
ソフトウェア	10,831	7,830
その他	1,147	1,588
無形固定資産合計	14,351	11,214
投資その他の資産		
敷金及び保証金	24,736	24,522
その他	22,170	22,386
貸倒引当金	△12,431	△12,087
投資その他の資産合計	34,475	34,821
固定資産合計	54,060	50,311
資産合計	406,794	440,220
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,745	14,851
1年内返済予定の長期借入金	7,640	5,400
未払費用	38,432	38,523
未払法人税等	2,823	948
賞与引当金	9,772	5,820
ポイント引当金	31,743	25,025
その他	43,177	41,480
流動負債合計	161,336	132,048
固定負債		
長期借入金	54,200	39,150
退職給付引当金	22,504	26,244
その他	655	—
固定負債合計	77,360	65,394
負債合計	238,696	197,442

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	573,951	607,801
資本剰余金	459,310	493,160
利益剰余金	△879,550	△872,065
株主資本合計	153,710	228,896
少数株主持分	14,386	13,881
純資産合計	168,097	242,777
負債純資産合計	406,794	440,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	681,649	766,526
売上原価	501,613	555,228
売上総利益	180,035	211,297
販売費及び一般管理費	224,276	213,277
営業損失(△)	△44,241	△1,980
営業外収益		
受取利息	117	136
賞与引当金戻入額	4,681	2,523
保険解約返戻金	—	1,686
その他	3,021	1,649
営業外収益合計	7,820	5,995
営業外費用		
支払利息	915	828
その他	35	539
営業外費用合計	951	1,367
経常利益又は経常損失(△)	△37,372	2,648
特別利益		
子会社株式売却益	—	5,601
特別利益合計	—	5,601
特別損失		
固定資産除却損	266	—
損害賠償金	1,000	—
特別損失合計	1,266	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△38,639	8,249
法人税、住民税及び事業税	4,513	1,305
法人税等調整額	102	△35
法人税等合計	4,616	1,269
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43,255	6,980
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,008	△505
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,264	7,485

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43,255	6,980
四半期包括利益	△43,255	6,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,264	7,485
少数株主に係る四半期包括利益	2,008	△505

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、新株発行により、資本金が33,850千円、資本準備金が33,850千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が607,801千円、資本剰余金が493,160千円となっております。